

豊岡の宝探し

13

あいはし 合橋地区 (但東)

このコーナーでは、豊岡市内にある30地区の宝を紹介します。



▲ドウダンツツジ・夏つばき

安国寺の裏山には、樹齢100年を超えるドウダンツツジがあります。毎年11月中旬には、紅葉の見ごろを迎えます。また、7月上旬には、近くの安国寺公園に群生する夏つばきが純白の花を咲かせます。

▼但馬天満宮

但馬天満宮は、平安時代に菅原道真の一族が道真を祭神として建立したと伝えられています。毎年2月初旬の学業成就合格祈願祭には、ジャンボ絵馬が奉納され、受験生は、「五角の門」をくぐり合格を祈願します。



▲清竜の滝

清竜の滝には、昔、雨乞いをしたときに滝の奥の谷から青い竜が現れ雨を降らせたという伝説があり、別名「青竜の滝」とも呼ばれています。毎年7月中旬には、清竜の滝まつりが行われ、護摩供養やそうめん流しなどでにぎわいます。

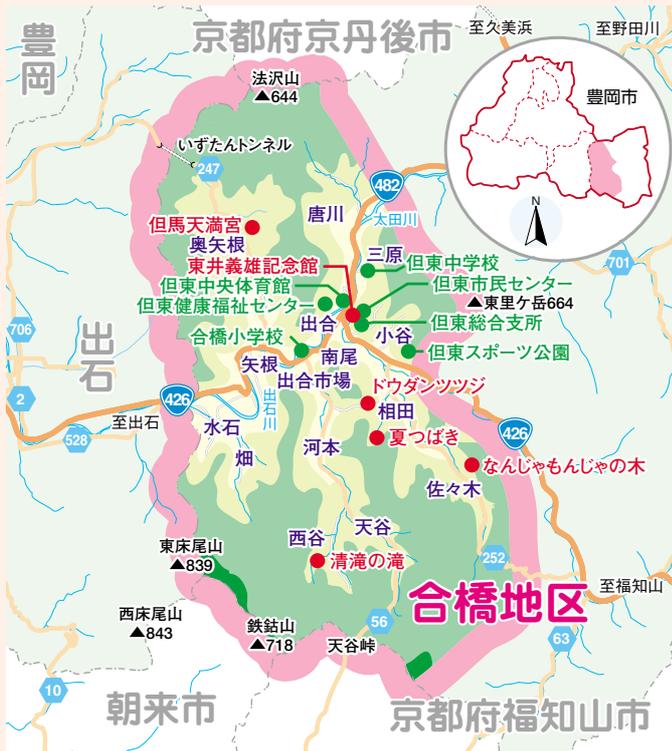


▲なんじゃもんじゃの木

佐々伎神社には、なんじゃもんじゃの木（クスノキ科）があります。珍しい樹種に「なんちゅうもんじやろう」ということから名付けられ、この木をなでると幸運が舞い込んでくるといわれています。

▼東井義雄記念館

但東町佐々木出身で日本のペスタロッチーと呼ばれ、「いのちの教育」を実践した教育者 東井義雄の記念館。蔵書3,850冊を備え、数々の遺墨や遺品などを展示しています。



●地区のいわれ

合橋地区は、明治22年の町村制で誕生した合橋村（旧郷名である出合郷と高橋郷を組み合わせた村名）を継承しています。同地区は但東の西側に位置し、中央を流れる出石川には、佐々木川、太田川、河本川、奥矢根川などが合流し、豊かな水に恵まれた地域です。また、地区内には、但東の主な公共施設があり、福祉、教育、文化、体育などの行事に地域住民が集い、にぎわっています。

●主な公共施設

- ・但東総合支所
- ・但東市民センター
- ・但東健康福祉センター
- ・但東中央体育館
- ・但東スポーツ公園
- ・合橋小学校
- ・但東中学校

●行政区

- ・みずし
- ・水石
- ・おくや
- ・奥矢根
- ・こうもと
- ・河本
- ・ささ木
- ・佐々木
- ・おだに
- ・小谷
- ・みほら
- ・三原
- ・はた
- ・畑
- ・で
- ・にしだに
- ・西谷
- ・き
- ・南尾
- ・みのお
- ・唐川
- ・や
- ・ね
- ・で
- ・あいち
- ・あまだに
- ・天谷
- ・あいた
- ・相田
- ・で
- ・あい
- ・出合

合橋地区

●行政区数

15区

●人口

2,090人

男性 1,008人

女性 1,082人

●世帯数

656世帯 (平成18年8月1日現在)